

2026 年 8 月 27 日

各 位

一般社団法人 全国労働金庫協会

『ろうきん SDGs Report 2026』を発行しました ～人々が支え合う共生社会の実現に向けて～

一般社団法人 全国労働金庫協会（東京都千代田区、理事長・西田 安範）は、2019 年 3 月に策定した「ろうきん SDGs 行動指針」に基づき、全国のろうきんが 2025 年度に展開した様々な取組みをご紹介します『ろうきん SDGs Report 2026』を発行しました。

本レポートを通じて、SDGs の取組みに向けた「共感の輪」が広がっていくことを願います。

記

■ろうきん SDGs Report 2026

『ろうきん SDGs Report 2026』では、全国のろうきんが、労働組合・生活協同組合などの会員や労働者福祉に関わる団体、協同組合、NPO、自治体などと連携して行ってきた、地域に根差す特色ある取組みをご紹介します。当協会ホームページより、デジタルブック（全 36 頁）をご覧ください。（労金協会ホームページ：<https://all.rokin.or.jp/about/sdgs.html>）



表 紙

SDGs取組み実績報告

ソーシャルビジネスへの融資事例紹介

■ろうきんがめざす「人々が支え合う共生社会」の実現への取組み

ろうきんは、「共助」「共感」「循環」の 3 つのアプローチで取組みを展開し、「人々が支え合う共生社会」の実現をめざします。共助のネットワークと金融機能を活かしながら、はたらく人の生活向上という使命を徹底して追求し、共感の輪によって集めた大切な資金を“意思のあるお金”として持続可能な社会へと循環させていきます。

以 上